

SUWADA NEWS

2011/2/10 号

◎ IDS デザインコンペティション 審査員賞受賞



1月20日(財)にいがた産業創造機構(NICO)と新潟県が主催する「IDS(イデス)デザインコンペティション2011」におきまして、弊社開発の「カフリンクスボタン by ダマスカスレイヤード」がIDS 審査員賞を受賞しました。

材料のダマスカス積層鋼は、その美しい刃紋が特徴で、古来より高価な刃物、現代では高級理容ハサミ、カスタムナイフ、プロ用包丁といった特別な商品に用いられています。この積層模様の美しさを刃物の世界だけにとどめず、アクセサリーに用いました。独自に鍛えたダマスカス鋼を丁寧に手作業で磨きあげることにより、それぞれ違った模様が浮かび、世界に二つとない独自の模様となります。全てカスタムメイドとなり、現在は商品化の準備を進めております。

賞を取るには至りませんでしたが、もう一点、「シャンデリア L' lustre de Forge」を出品いたしました。「L' lustre de Forge(鍛冶屋の輝き)」と名付けられた本品は、クリスタルを用いることの多い華やかなシャンデリアに「鐵くず」を素材として用い、圧倒的な存在感を示しました。この「鐵くず」は、弊社のつめ切りを鍛造する過程でスクラップ業者に回収される「抜きバリ」で、それを SUWADA 全社員 40 名の全員参加による手溶接で仕上げました。総重量 200kg の存在感は圧倒的で、灯されたライトは見る人を異空間に誘います。

今年度着工の SUWADA 新工場のシンボルとして飾られる予定です。



◎ ギフトショー2011 春+フランクフルターメッセに出展



2/1より4日間、東京ビッグサイトにてインターナショナルギフトショー2011春展が開催され、SUWADA は三条商工会議所・燕三条地場産センターとの共同ブースに出展いたしました。「三条鍛冶の技」と冠して黒で統一された SANJO・JAPAN ブース内では 13 の企業の手仕事が紹介され、弊社はつめ切りやキューティクルニッパーの他、にいがた百年物語寅年モデル参加商品「園芸用鉗」も展示し、仕上げの美しさと精巧さをアピールいたしました。燕三条ブランドブース内は、白で統一された空間にハイセンスなテーブルウェアを並べ、外側はアウトドア用品を配置し“オーガニックなライフスタイル”を提案しました。

弊社商品は明日 2/11 から開催される世界最大級の展示商談会、フランクフルターメッセ・アンビエンテでも紹介いたします。SUWADA は NICO 百年物語ブース、燕三条ブランド+ SANJO・JAPAN ブースに加え、弊社単独出展ブースの 3ヶ所で、日本の手作りの技をアピールしていきます。



今後も SUWADA の活動をご紹介していきます。

<この件に関するお問い合わせ>

(株)諏訪田製作所 総務 小林

TEL: 0256-45-6111 e-mail: suwada@suwada.co.jp